

令和元年度 明浄学院高等学校 学校評価

1 めざす学校像

日本の将来を支えるグローバル人材の育成に努め、外国語教育やキャリア教育に重点を置くとともに日本の伝統文化教育を継承する。  
その為に、全学をあげて高質な教育展開を実践し、また、教育方針の一つでもある本校の伝統行事を踏襲し、国際社会に立派に貢献できる女性の育成を果たす。

2 中期的目標

1 学習指導を徹底し、学力の向上を図る

- (1) 3年間を見通した的確な進路指導による学習意欲の向上
- (2) 主体的な学習者へ転換させるための授業改革の実施
- (3) 体験的な学習を実施し、主体的に自己の将来を考える生徒の育成
- (4) 英語力強化を図り、国際感覚に富んだグローバル学習の実践

2 生活指導を徹底させる

- (1) 家庭との連携を密にし、基本的な生活習慣の(挨拶・身だしなみ等)の確立を図るとともに、自己管理能力の育成
- (2) 教育相談の充実を図り、生徒理解に努めるとともに、問題行動の早期発見・早期対応
- (3) 爽やかに気持ちを込めてお互いに挨拶が出来るように、徹底指導するとともに教職員からの声掛けも心掛ける

3 きめ細やかな進路指導の徹底により、学力適性に応じた進学就職の実現

- (1) キャリア教育を基盤とした組織的な進路指導の充実
- (2) 校内及び家庭との連携を密にし、個々の進路目標に応じた適切な支援
- (3) 適切で迅速な情報収集の提供に努め、生徒が自ら考える進路指導の充実

4 特別活動の推進・強化

- (1) 部活動を更に活性化させ、府・近畿・全国で活躍する部活動の育成
- (2) 地域諸団体との連携により一層強化し、地域スポーツ及び文化の振興に寄与

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】令和元年度

自己評価アンケートの結果と分析	学校関係者評価委員会からの意見
<p>○生徒 授業評価アンケート 授業準備がしっかり行われている 75% 授業の目標や大切なポイントを説明してくれる73% 声や話し方は聞き取りやすく、説明がわかりやすい 72% 質問したり考えたり、発表する時間が多い 69% 先生の話すスピードや声の大きさは適切である 74% 教え方や教材に工夫が見られる 72%</p> <p>○保護者 比較的好意的な評価ポイントが維持されていると考える。 ただ、この結果から、さらなる、授業力向上を目指し、引き続き日頃から継続し、努力するように心がけていただきたい。</p> <p>○教職員 各人、各学期末の授業アンケートを素直に受け止め、良い評価については更に上質の授業を目指し、低い点については謙虚に受け止め、改善と工夫に力を注ぐ。常に生徒の目線に立ち、目標値を設定し効果的な指導に取り組んでいきたい。</p> <p>【分析】 引き続き教職員に学校運営と将来構想を周知し、意識改革に取り組まなければならない。特に授業には、一つひとつの課題についてPDCAを実施し、生徒指導力や授業教授力の向上を目指す。又、様々な点について各々目標値と期限を設定させ、意欲的に実践力の向上に繋げた。次年度は、先ず「生徒指導のあり方」を精査し、生徒が自発的に、探求心を持って授業に臨む学校環境づくりを目指す。</p>	<p>○生徒・保護者 ・だいたい70%程度で可も不可もなく。ただ授業準備についてはさらに上げてほしい。 ・3年次開始時には総合コースでもスタートラインに立てる程度には授業内容をしっかりしてほしい。 ・退職された教員が多いと意見が多いが、今後はそうならないようにしていく。 ・子供たちはもちろんだが、先生方がはたらきやすい学校にしてほしい。 ・やはり職員が定着しないのは大きなこと。いい学校ほど先生がしっかり続けている。 ・iPadの活用が十分でない。通信環境の整備もやってほしい。</p> <p>○教職員 ・若い先生が多いので、フットワークは軽いが先生に対する指導体制など、しっかり整えていかなければならない。</p>

3 本年度の取り組み内容及び自己評価 令和元年度

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
学力の向上	<p>(1)個に応じた学習指導の充実。</p> <p>ア 授業における指導体制を確立する。</p> <p>イ 習熟度別展開授業の実施。</p> <p>(2)生徒主体の授業改革の実施。</p> <p>ア 指導と評価の一体化を図り、教科・科目の目標の達成に向けた授業改善を努める。</p> <p>イ 法令や生徒の実態を踏まえた教育課程の改善。</p>	<p>(1)</p> <p>ア 指導方法評価方法を工夫し、思考力・判断力・表現力を育成する。</p> <p>イ 生徒間の学力差を考え、総合コースにおいてアスリートクラス編成を行う。</p> <p>(2)</p> <p>ア 教科の振り返りと授業点検をし、各教科の公開授業を積極的に進める。</p> <p>イ 各コースにおける生徒の興味関心等に対応した特色ある教育課程を編成する。</p>	<p>(1)</p> <p>ア 授業アンケート満足度75%以上。</p> <p>イ 学年成績の推移を経年比較。</p> <p>(2)</p> <p>ア 常に公開授業とし、相互の授業研究を実施。</p> <p>イ 教育課程の編成。</p>	<p>(1)</p> <p>ア 授業アンケート結果では、平均73%が、肯定的回答で答えており、引き続き、目標を維持する。</p> <p>イ 経年比較では、ほぼ横ばいと、顕著な上昇は見られないが下降することもなく、安定感は見られる。今後、指導強化策を具体化して取り組んでゆく。</p> <p>(2)</p> <p>ア 授業公開については、共通した認識に立ち、積極的な研究が行われた。今後は具体的な、数値目標(研究会の実施回数など)を設定していく。</p> <p>イ コース別授業編成については、さらなる精選を行う。</p>
生活指導	<p>(1)基本的生活習慣の確立</p> <p>・清楚端麗な身だしなみを心掛けさせる。</p> <p>・登下校マナーの徹底。</p>	<p>(1)身だしなみ指導週間の実施</p> <p>また、毎朝、全教員による登校指導の実施。</p> <p>(2)道徳教育、人権教育を推進し、人間とし</p>	<p>(1)遅刻者数の統計調査により前年度比10%減少を図る。</p> <p>風紀検査／各学期毎</p> <p>登校指導／毎朝</p>	<p>(1)遅刻者数の状況は、大きな変化はなく、強化週間など積極的に設けて、改善を図る。各取り組みは、計画通り実施できた。引き続き、計画実施する。</p>

	<p>(2)道徳教育、人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育相談の充実を図り生徒理解に努める。</li> <li>・問題の早期発見・早期対応に努める。</li> </ul>	<p>て調和のとれた生徒を育成する。</p> <p>全教職員、適格な問題対処や教育相談ができるように研修会を実施。</p> <p>「いじめに関するアンケート」の定期的な実施と適切な対応。</p>	<p>自転車安全講習会年 1 回実施</p> <p>薬物乱用防止講演会年 1 回実施</p> <p>(2)各学年人権学習(講演等)</p> <p>教職員研修会 1 回実施</p> <p>「いじめに関するアンケート」/毎学期末</p>	<p>(2)人権学習は、クラス取り組みでテーマを与えて実施した。また、まとまった学習以外にも、場面をとらえて指導を行っていく。「いじめアンケート」結果を基にした指導など。</p>
<p>進路指導</p>	<p>(1)生涯を見通した的確な進路指導</p> <p>ア 進路選択に向けた活動を企画・運営する。</p> <p>イ キャリア教育を基盤とした組織的な進路指導の充実に努める。</p> <p>(2)希望進路実現のための学力の充実と向上。</p>	<p>(1)ア 3年間の系統的な進路指導計画を策定し、適切な時期に進路別ガイダンスや情報提供、講習や面接指導などを行うことにより、進路意識の向上を図る。</p> <p>イ あらゆる機会を捉えて、生徒の人間力、将来の社会人としてのマナー向上を図る。</p> <p>(2)模試や検定の受験に向けた意識の一層の高揚(事前・事後指導を徹底する)。</p>	<p>(1)</p> <p>ア 各学年の進路ガイダンス面接対策講座(3年生)。</p> <p>オープンキャンパスへの参加啓蒙。</p> <p>イ キャンパス見学の実施。</p> <p>(2)</p> <p>実力テスト・小論文テスト。</p> <p>模試分析の充実。</p> <p>進路指導室利用の促進。</p>	<p>(1)</p> <p>ア 進路ガイダンスは、今年は、内容を充実させて行った。オープンキャンパスには、個人参加で積極的に行えた。</p> <p>イ キャンパス見学は、進路希望別に実施できた。</p> <p>(2)</p> <p>外部テストも計画的に実施できた。模試分析については、分野別に細かく今後実施したい。</p> <p>進路指導室の備品整備を行った。</p>

<p>特別活動</p>	<p>(1) 強化指定部を中心に適切な部活動が実践されるように指導。</p> <p>(2)校内美化をいっそう充実させる。 学校をきれいにすることで生活意識の改善させる。</p> <p>(3)本校伝統の学校行事の継承、維持に努める。 (例)家隆忌・芭蕉忌・和歌披講会・宮中詠進など。</p>	<p>(1) 強化指定部の活動内容を精査し、予定表のチェックと助言指導を実施。</p> <p>(2) 校内一斉美化の日を設け、学校全体で協力し、清掃活動を行う。</p> <p>(3) 全員参加を原則とし、文化意識を高めしておく。</p>	<p>(1) 強化指定部 完全休養日／月 4日 近畿大会以上の出場</p> <p>(2) 全校美化の日を設定 11／5</p> <p>(3) 各行事ごとの要項の徹底。</p>	<p>(1) 生徒会を通じて、休養日の設定整備を依頼したが、顧問管理となっている。 近畿大会以上の出場クラブはなかった。</p> <p>(2) 今年度は実施できなかった。 次年度、実施。</p> <p>(3)各行事の実施要項の徹底は、ほぼ統一できて、職員の共通理解を高めることができた。</p>
-------------	--	--	---	---